

技術者としての目標を

物質工学科5年担任 松井栄樹

無事に卒業を迎えられた皆さん、ご卒業おめでとうございます。2年生の学期末に来年度の担任として挨拶にいったから3年が過ぎ、早くも卒業の時期を迎えました。担任の重責を背負い、唯一心がけたのは、手や口を出しすぎず、学生に自分の将来を真剣に考えさせ、主体的に物事に取り組む様にする事です。自分の過去を考えてみると、ぎりぎりの瀬戸際で力が出せた時は、思い込みにも似た強い意志がある時でした。

皆さんがこれから旅立っていく社会は、決められたカリキュラムがあるわけでもなく、常に自分自身で行動を選択しなくてはなりません。この行動によって人となり理解され、また自己が形成されていくと言えます。答えは自分の中に見出す必要があります。皆さんが社会との関わりの中で、技術者としての大きな目標を持ち、周りから信頼される技術者となることを期待しています。